

単機関研究用

研究課題名：高齢者の術後合併症の予測因子についての調査

1. 研究の対象

2015年1月1日から2022年12月31日までの期間に、当院の泌尿器科で悪性腫瘍に対する鏡視下手術を受けた75歳以上の方

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

超高齢社会の本邦において、高齢の方が医療機関を受診する機会が増えています。高齢の方の治療方針を決定するにあたっては、身体機能の衰えや他の病気などにも配慮する必要があります。特に手術に関しては、高齢の方に術後合併症が起これば、手術前と同じような日常生活が送れなくなることもあるため、非高齢者と同等の治療を行うか否かについては悩ましいのが現状です。したがって、術前に合併症リスクを適切に評価できる方法の開発が望まれますが、この点に関する検討は多くありません。

本研究の目的は、過去に当科で手術を受けた高齢の方のカルテ情報を解析することで、高齢の方のうちどのような場合に術後合併症が起これやすいかを予測する因子を明らかにすることです。本研究の結果を、手術を行うか否かの判断に応用することで、術後合併症を減らし、患者さんの健康寿命の延長につなげたいと考えています。

・研究期間 研究実施許可日 ~ 2025年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者ID（情報管理に使用）、年齢、性別、身長、体重、診断名、既往歴、内服薬、合併症、Karnofsky Performance Status (KPS)、バイタルサイン（体温、血圧、脈拍、呼吸数、酸素飽和度）、血液検査結果（赤血球数、白血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板数、白血球分画、総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、AST、ALT、クレアチニン、PT、APTT、Dダイマー）、画像検査結果（X線、CT、MRI、尿路造影検査、血管造影検査）、心エコー、呼吸機能検査、手術内容（術式、手術時間、出血量）、術後合併症の有無、術後合併症ありの場合はその内容およびClavien-Dindo分類

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住 所：〒849-8501

佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院 泌尿器科

担 当 者：泌尿器科・医員・雪本 弥仁雅

電話番号：0952-34-2344

《研究責任者》

佐賀大学医学部附属病院 泌尿器科 教授 野口 満

【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究実施許可日より2025年12月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター <http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。